

2020.1.10

地方創生SDGs国際フォーラム2020

## 【セッション I】

# 地方創生 S D G s の一層の推進

～第2期まち・ひと・しごと創生に向けて

内閣府地方創生推進事務局  
参事官 遠藤 健太郎

# 本セッションにおける趣旨

- 本年度は、第1期の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の最終年度であり、次年度から始まる第2期の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に向けた重要な年柄である。2019年12月、第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、横断的な目標として「新しい時代の流れを力にする」項目が追加され、その中でSDGsを原動力とした地方創生が位置付けられている。持続可能なまちづくりや地域活性化に向けて取組を推進するに当たり、SDGsの理念に沿って進めることにより、政策全体の全体最適化や地域課題解決の加速化という相乗効果が期待でき、地方創生の取組の一層の充実・深化につなげることができる。
- 本セッションでは、国内外における地方公共団体SDGsの先進的な事例を概観し、地方公共団体がSDGsの達成に向けて取り組む重要性、国内外のモデル事例の特徴や有意性について議論する。また、今後、地方公共団体におけるSDGsを軸とした地方創生の更なる深化に向けて、今後取り組むべき課題等について意見交換を行う。

# 本セッションにおける議論のポイント

～地方創生SDGsの一層の推進～

1

## 国内外における優良都市政策・取組のレビュー

1. SDGs 未来都市の取組紹介及び今後の展望
2. 海外地方公共団体のSDGs 達成に向けた事例紹介
3. 地方公共団体が取り組むことの意義・必要性・今後への期待
4. 日本のモデルとしての「SDGs 未来都市」の意義・有意性

2

## 地方公共団体におけるSDGsを軸とした地方創生の実現に向けての考察

1. 地方公共団体におけるSDGsの達成に向けた取組の現状課題
2. 今後の地方公共団体におけるSDGsの達成に向けた取組への期待
3. 我が国がSDGs達成に向けて取り組むべき新たな分野や視点等、取組のスケールアップへのヒント
4. 共通言語であるSDGsを通じた成功事例の展開（都市間連携、官民連携など）

# 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の政策体系

## 目指すべき将来

将来にわたって「活力ある地域社会」を実現する

人口減少を和らげる

結婚・出産・子育ての希望をかなえる  
◆ 結婚、妊娠、子供・子育てに温かい社会の実現に向かっていて考える人の割合

魅力を育み、ひとが集う  
○ 地方に住みたい希望の実現

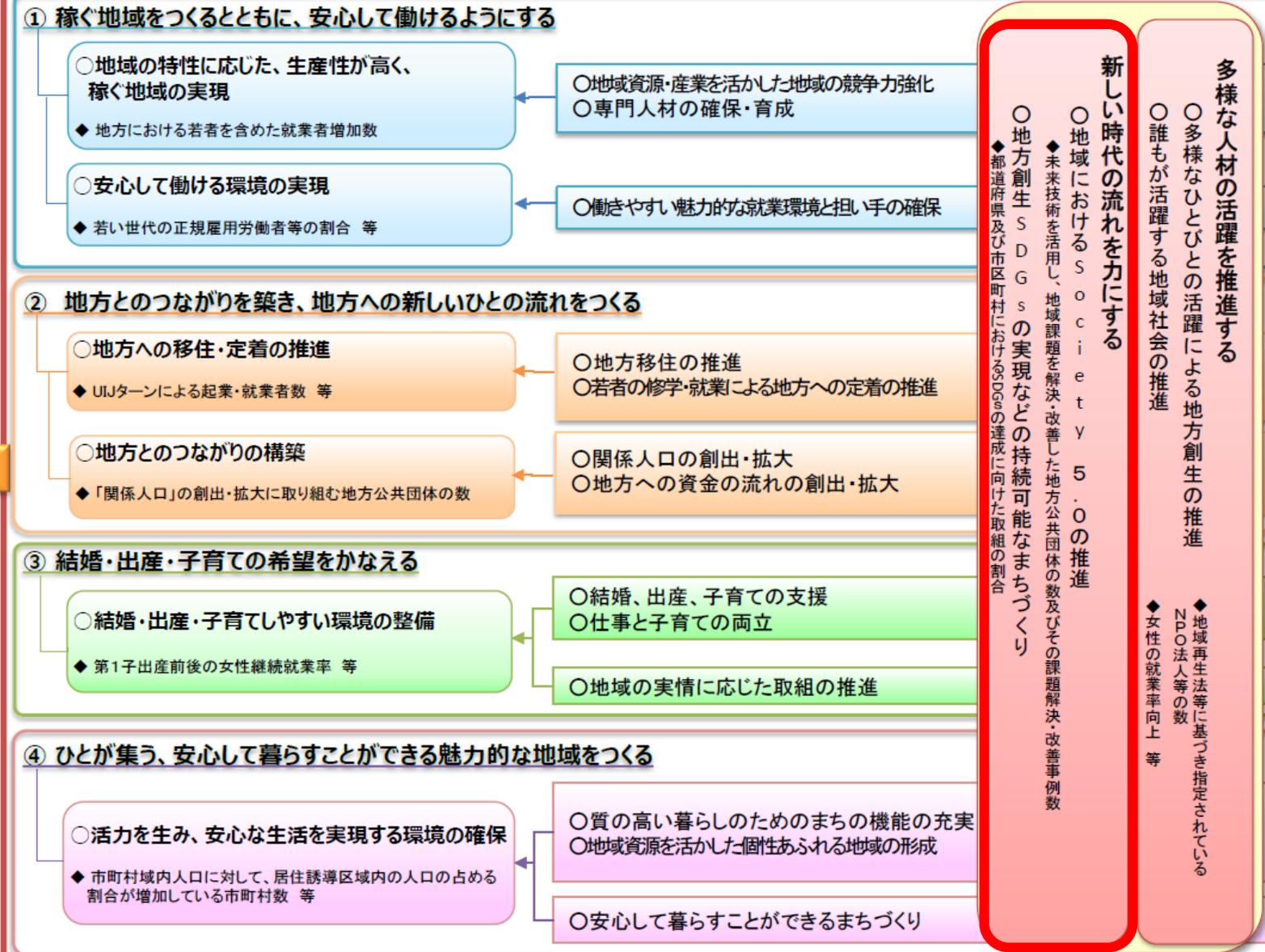
地域の外から稼ぐ力を高めるとともに、地域内経済循環を実現する

人口減少に適応した地域をつくる

「東京圏への一極集中」の是正

◆ 地方・東京圏の転出入

## 基本目標 主な施策の方向性 横断的な目標



# 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略

## 横断的な 目標

○地域におけるSociety 5.0の推進

**○地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり**

◆都道府県及び市区町村におけるSDGsの達成に向けた取組の割合

**i 地方創生SDGsの普及促進活動の展開**

**ii 地方公共団体によるSDGs達成のためのモデル事例の形成**

**iii 「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」を通じた民間参画の促進**

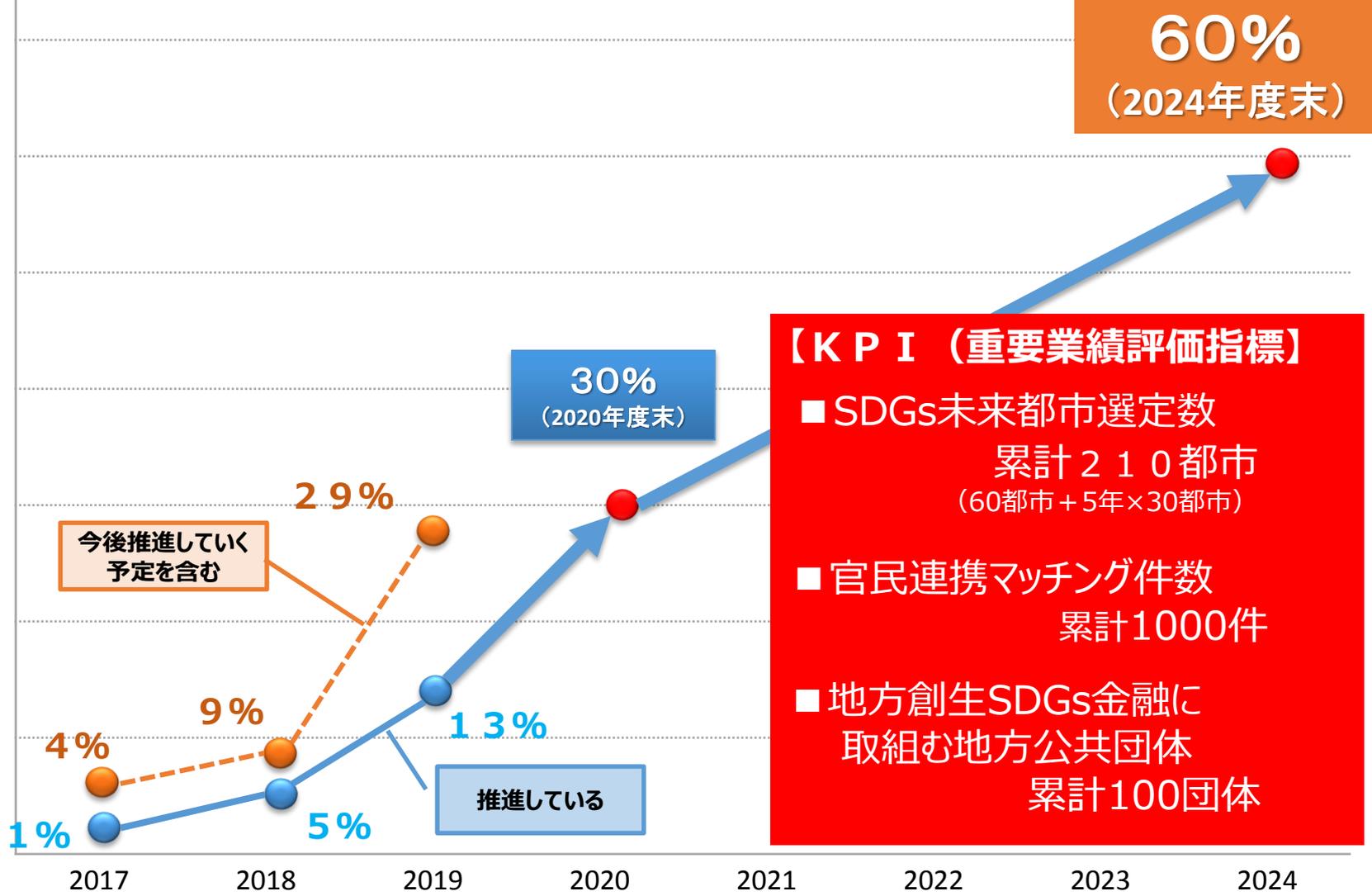
**iv 地方創生SDGs金融の推進**

# 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地方創生SDGsのKPI

地方公共団体におけるSDGs達成に向けた取組の割合

(%)

2020~2024年度



**【KPI (重要業績評価指標)】**

- SDGs未来都市選定数  
累計210都市  
(60都市 + 5年×30都市)
- 官民連携マッチング件数  
累計1000件
- 地方創生SDGs金融に  
取組む地方公共団体  
累計100団体

(年度)

【使用データ】：地方公共団体向け「SDGsに関する全国アンケート調査」等

# 【参考】 地方創生SDGs官民連携プラットフォームについて

内閣府では、我が国におけるSDGsの国内実施の促進及びそれに資する「環境未来都市」構想を推進し、より一層の地方創生につなげることを目的に、地方自治体・地域経済に新たな付加価値を生み出す企業・専門性をもったNGO・NPO・大学・研究機関など、広範なステークホルダー間とのパートナーシップを深める官民連携の場として、平成30年8月31日に

**地方創生SDGs官民連携プラットフォーム**を設置した。



SDGsの達成と持続可能なまちづくりによる地方創生の実現

官民連携による具体的なプロジェクトの創出

## プラットフォーム役員

会長	北橋 健治	北九州市長
副会長	中山 譲治	一般社団法人日本経済団体連合会 企業行動・SDGs委員長
幹事	村上 周三	一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 理事長
幹事	蟹江 憲史	慶應義塾大学SFC研究所xSDGラボ 慶應義塾大学大学院政策メディア研究科教授
幹事	関 幸子	株式会社ローカルファースト研究所 代表取締役
幹事	園田 綾子	株式会社クレアン 代表取締役

## 活動内容

### 1. マッチング支援

研究会での情報交換、課題解決コミュニティの形成

### 2. 分科会開催

会員提案による分科会設置  
課題解決に向けたプロジェクトの創出等

### 3. 普及促進活動

国際フォーラムの開催、展示会への出展  
メールマガジン発信、プラットフォーム後援名義発出等

### 4. 地域レベルの官民連携促進

「SDGs地域レベルの官民連携見える化」調査の実施  
地域レベルで実施されているSDGs達成に向けた官民連携の取組を支援

## プラットフォーム会員数 (令和元年11月30日時点)

地方創生SDGs官民連携プラットフォーム会員数は**1089団体**

【会員内訳】

- 1号会員 (地方公共団体) ... **423**団体
- 2号会員 (関係省庁) ... **13**団体
- 3号会員 (民間企業等) ... **653**団体

## マッチングシートを通じた個別マッチング支援

### ●実施方法

- ・自治体等会員が達成したいゴール、解決したい課題を「自治体リクエストシート」として提示し、それに対して企業等会員が「民間提案シート」を提出する。
- ・「自治体リクエストシート」及び「民間提案シート」をもとにマッチングを実施

### ●自治体リクエストシート提出自治体 (12都市、14件)

神奈川県平塚市、長野県東御市、岐阜県揖斐川町、京都府京都市、大阪府茨木市、大阪府富田林市、大阪府阪南市 (2件)、奈良県三郷町、岡山県真庭市、高知県土佐町、愛媛県松山市 (2件)、鹿児島県大崎町

自治体リクエストシート (一部) は内閣府HPにて公表



## SDGs地域レベルの官民連携見える化調査

### ●調査対象

- 以下の①から③すべてに該当する取組事例を調査する。
- ①組織又は取組の名称に、「SDGs」を掲げている官民連携による取組
- ②一号会員 (地方自治体) が主導又は積極的に関与する取組
- ③継続的にSDGsの達成に取り組んでいる活動
- ※区分 (I. 会議体、II. 登録・認証制度、III. 拠点の設置、IV. 協定締結、V. その他)

### ●調査結果

計**22**自治体  
**35**事例 の提出

- I. 会議体...8事例
- II. 登録・認証制度...6事例
- III. 拠点の設置...4事例
- IV. 協定締結...14事例
- V. その他...7事例

今後も引き続き調査を実施予定

# 今後の展開

- ◆ 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関する施策の下で、「SDGs未来都市」をはじめとして地方公共団体でのSDGsの取組状況の広がりが一層重要となっている。
- ◆ 海外の地方公共団体や民間企業との連携などを通じ、日本における先導的な地方創生SDGsの推進に向けた先進事例を、国際的に展開することが求められている。